

# 中小企業あきた

1 秋田発！大切な貴方へ「白神そばぷりん」誕生！！ ..... 1	
～首都圏攻略プロデュース事業～	
2 平成25年度 税制改正(概要)について ..... 2	
3 地域電器店の今後の方向性と組合事業の在り方を検討！ ..... 3	
牛乳販売店活性化を実現するクラウド型配車管理	
ナビシステムを開発！ ..... 3	
○中小企業組合等支援施策情報..... 4	○話題の広場
○組合相談コーナー..... 4	中央会事業より..... 7
○景況レポート1月分 ..... 5	アラカルト..... 8
○日本列島組合探検隊..... 6	支援団体活動レポート..... 9
○組合ティールーム..... 6	インフォメーション..... 10



藤里白神そば  
比内地鶏の卵  
白神山地の伏流水 使用

## 秋田発！大切な貴方へ 「白神そばぷりん」誕生！！ ～首都圏攻略プロデュース事業～

2月10日(日)、秋田空港ターミナルビル売店において、本年度、首都圏攻略プロデュース事業の支援商品『白神そばぷりん(菓子工房エスポワール 菊地整代表 山本郡藤里町)』の完成を記念して、販売イベントを実施し、多くの旅行者や家族連れから、ご好評を頂きました。

「白神そばぷりん」は、昨年8月に行った支援商品を決定する審査会において、唯一採択された商品です。商品改良では、審査会で評価の高かった味は活かしつつ、生産工程での加熱処理の徹底や原材料の変更等を行った結果、消費期限が4日から8日に延長されたほか、東京都内・秋田県内で実施したマーケティング調査から得られた意見を参考に、「手に取って貰える見た目」に重点を置き、商品ラベルと箱用の掛け紙のデザインを作成しました。なお、お土産として首都圏を攻略するため、秋田県内では、お土産用の3個セットを主体に販売します。

商品改良を支援して頂いた専門家からは、「値頃感があり、良い商品になった。秋田県の新しい名物になる可能性が十分にある。商品の付加価値が分かる方々に召し上がって頂きたい。」との評価を頂きました。

今後は、販路開拓の一環として、3月9日(土)より、東京都戸越銀座銀六商店街での販売を予定しており、これをきっかけにして、更なる東京都内での販路拡大に繋げていくことにしています。また、販売促進支援として、前年度支援した株式会社鈴木水産(山本郡八峰町)の開発商品「ハタハタ甘露煮」と共に、3月5日(火)～8日(金)に千葉県幕張メッセで開催される「FOODEX JAPAN 2013」に出展します。

「白神そばぷりん」は、店舗販売の他、4月下旬の秋田空港ターミナルビルのリニューアルオープンに合わせて空港内売店でも販売する予定です。



【販売イベントの様子】

平成25年1月29日に閣議決定された平成25年度税制改正の大綱の中で、中小企業に関係のある内容についてお知らせします。

### 1 商業・サービス業・農林水産業活性化税制の創設

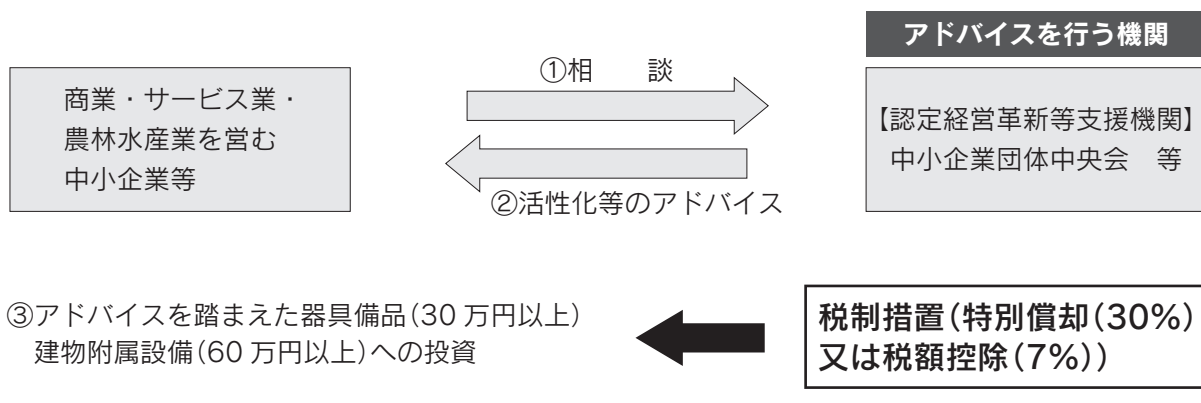
消費税率の二段階の引上げに備え、商業・サービス業及び農林水産業を営む中小企業等の活性化に資する設備投資を促進し、これらの産業の活性化を図る。

【適用期間：2年間(平成26年度末まで)】

#### 改正概要

商業・サービス業・農林水産業を営む中小企業等が建物附属設備(1台60万円以上)又は器具・備品(1台30万円以上)を取得した場合に、取得価格の30%の特別償却又は7%の税額控除(注)を認める措置を創設する。

(注) 税額控除の対象法人は、資本金が3,000万円以下の中小企業等に限る。



### 2 生産等設備投資促進税制の創設

国内設備投資需要を喚起する観点から、国内設備投資を増加させた法人が新たに国内で取得等した機械・装置について、30%の特別償却又は3%の税額控除(法人税額の20%を限度)を認める。

【適用期間：2年間(平成26年度末まで)】

### 3 所得拡大促進税制の創設

労働分配(給与等支給)を一定以上増加させた場合、その増加額の10%の税額控除を可能とする所得拡大促進税制を創設するとともに、雇用促進税制を拡充し税額控除額を増加雇用者数一人当たり20万円から40万円に引上げなどの措置を行う。

【適用期間：3年間(平成27年度末まで)】

### 4 中小法人の交際費課税の特例の拡充

中小企業の交際費の支出による販売促進活動の強化等を図り、景気回復を後押しするため、中小企業(資本金1億円以下の法人)が支出する800万円以下の交際費を全額損金算入を可能とする。

【適用期間：1年間(平成25年度末まで)】

# 地域電器店の今後の方向性と 組合事業の在り方を検討！

～秋田県電機商業組合～

秋田県電機商業組合(山口道久理事長)は、「平成24年度小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業」を活用し、組合員及び消費者を対象としたアンケート調査を実施するなど、地域電器店が抱える問題点等への対応策と、「地域電器店としての今後のサービス等の在り方」をテーマとする検討会を行いました。

検討会では、地域電器店の方向性として、①地域電器店連携等による経営力強化②高齢者への丁寧な商品・操作説明、相談のしやすさ・アフターサービスの充実③顧客管理と顧客分析による顧客のニーズにあったサービスの提供④修理サービスの強化⑤新分野への取組⑥地域電器店の宣伝・PRや入店しやすい店舗づくりの6項目を決定しました。

今後は、高齢者に対するサービスを充実させながら、後継者育成と人材育成、情報化と情報共有の促進、地域及び地域電器店連携支援等に積極的に取り組んで行くこととしています。



【検討会の様子】

## 小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

小企業者組合の組合員の経営基盤の強化や生産性の向上を目指し、既存の共同事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタディ(予備調査・実現可能性調査)等を支援する事業です。

平成25年度に本事業の実施を希望される組合は本会までお問い合わせ下さい。

【お問合せ】本会 商業振興課 ☎018-863-8701

# 牛乳販売店活性化を実現する クラウド型配車管理ナビシステムを開発！

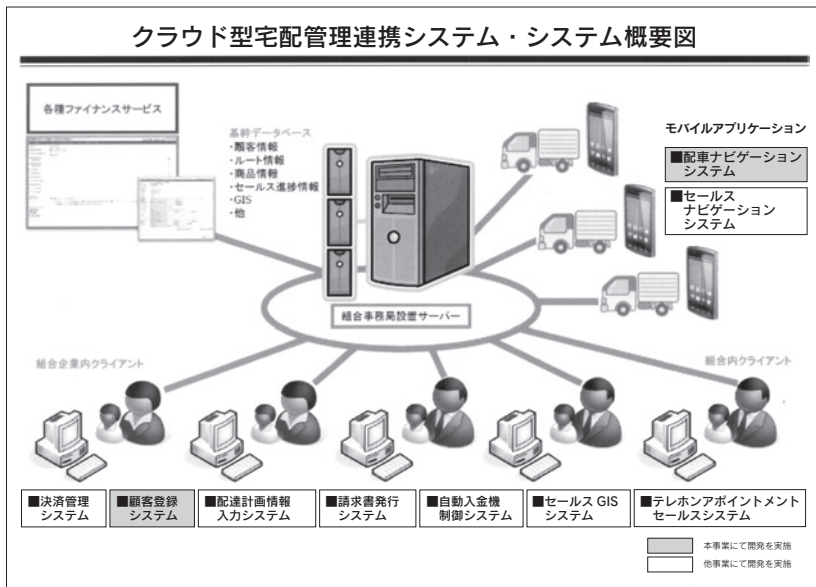
～日本ミルクネットワーク協同組合～

牛乳宅配業においては、新規に雇用した配達スタッフが50～100世帯の巡回コースを憶えるために通常1週間、長ければ数ヶ月かかり、その間は2人体制での配達作業を強いられるため全体の作業効率が低下します。

日本ミルクネットワーク協同組合(鈴木嘉久理事長)では、こうした人材コストの負担を軽減するため、「平成24年度組合等情報ネットワークシステム等開発事業」を活用し、タブレット端末とクラウドサービスを利用して、配達経験のない人でもスムーズにお客様宅まで辿り着ける配車ナビゲーションシステムの開発に取り組みました。

現在、このような仕組みを導入している同業者は存在せず、このシステムを利用できるということが当組合に加入する大きなメリットとなります。

また、タブレット端末は必要に応じて機能を追加することが可能で、今後、更なる作業の効率化や新たなビジネス展開も期待されます。



# 中小企業組合等支援施策情報

## ■「中小会計要領」普及のための信用保証料率割引制度について ~中小企業庁~

平成25年4月から、信用保証制度を利用する中小企業が、「中小会計要領」に従って計算書類等を作成している旨の税理士、公認会計士による確認書類を信用保証協会に提出すると、保証料率が0.1%割引されます。

**割引対象期間** : 平成25年4月1日から平成28年3月31日の申し込み分まで

なお、本割引制度の開始に合わせて、これまで実施していた「中小企業の会計に関する指針」採用企業に対する保証料率の割引が平成25年3月末の申し込みをもって終了となります。

【お問合せ先】 秋田県信用保証協会 ☎018-863-9011

## ■改正高年齢者雇用安定法が施行されます ~厚生労働省~

「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」（「高年齢者雇用安定法」）が改正され、平成25年4月1日から、希望者全員を継続雇用制度の対象とすることが必要になります（就業規則に継続雇用制度の対象者について基準を定めている場合は、その基準を削除）。

### 【主な改正ポイント】

- 1 継続雇用制度の対象者を限定できる仕組みの廃止**  
継続雇用制度の対象となる高年齢者について、事業主が労使協定により定める基準で限定できる仕組みが廃止
- 2 継続雇用制度の対象者を雇用する企業の範囲の拡大**  
継続雇用制度の対象となる高年齢者が雇用される企業の範囲をグループ企業まで拡大
- 3 義務違反の企業に対する公表規定の導入**  
高年齢者雇用確保措置義務に関する勧告に従わない企業名を公表
- 4 高年齢者雇用確保措置の実施及び運用に関する指針の策定**
- 5 その他**  
厚生年金（報酬比例部分）の受給開始年齢に到達した以降の者を対象に、基準を引き続き利用できる12年間（平成37年3月31日まで）の経過措置が設けられました。

【お問合せ先】 秋田労働局職業安定部職業対策課 ☎018-883-0010

## 組合相談コーナー 持分の払戻しについて

Q 脱退者に対して持分の払戻しを行う際に注意すべきことはありますか？

A 組合員は、脱退と同時にその持分の払戻請求権を取得し、定款の定めるところにより、組合に対しその持分の全部または一部の払戻しを請求することができます。現在、ほとんどの組合では、払込済出資額を限度とする払戻しが広く採用されています。

脱退した組合員の持分は、法によりその事業年度の終わりにおける組合財産によって定めるとされており、持分払戻請求権は、持分が算定された後に行使されることになるので、法定脱退の場合は、脱退と同時に請求権を取得しても、その事業年度末まではこれを行使することができません。

年度末の経理処理としては、脱退者の出資金を未払金に振り替えることが必要です。そして、総会終了後に脱退者に持分を払い戻します。

なお、この持分払戻請求権は、脱退の時から2年間これを行使しないときは時効によって消滅します。

ここで、持分の払戻しに関連する事項について今一度確認してみましょう。  
次の説明が正しければ○を、誤っている場合は×を付けて下さい。



- 1 脱退した組合員は、その持分の全額の払戻請求権を取得する。
- 2 脱退した組合員の持分は、脱退した事業年度末の組合財産によって決まる。
- 3 脱退した組合員の持分払戻請求権は、脱退の時から2年間行わないときは、時効によって消滅する。

※回答は10ページに掲載しています。

# 景況レポート

(1月分・情報連絡員80名)

## DI値は3ヶ月ぶりに下降 ～寒波と大雪の影響により消費が停滞～

【概況】1月の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが7.5%(前月調査8.8%)、「悪化」が40.0%(同38.8%)で、業界全体のDI値は-32.5となり、前月調査と比較して2.5ポイント下回った。

内訳として、製造業全体のDI値は-25.0で前月調査(-21.9)と比較して3.1ポイント下回った。また、非製造業全体のDI値は-37.5で前月調査(-35.4)と比較して2.1ポイント下回った。

この冬は、県内を幾度も寒波が襲った上に、沿岸部を中心に例年より積雪が多くなった。特に、秋田市内では除排雪が追いつかず、企業活動や市民生活に大きな影響が及んだ。一方で、為替相場が円安となり、原材料や燃料価格の上昇を懸念する声が多かった。

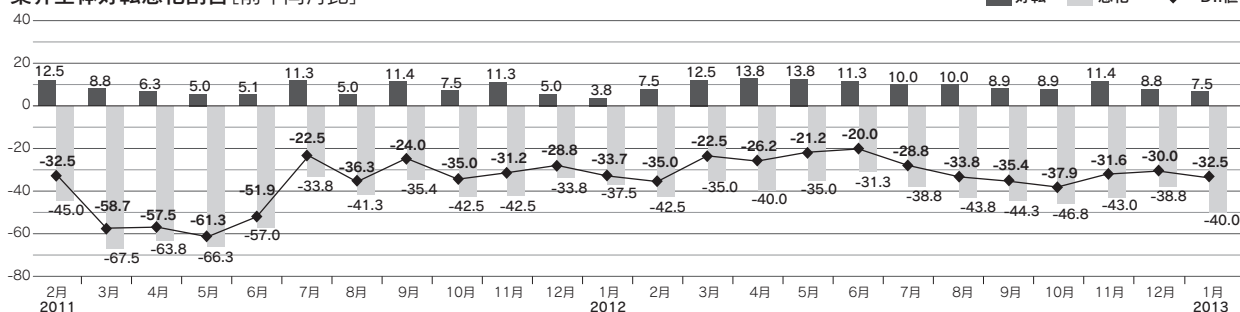
(回答数：80名 回答率：100%)

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業						
非製造業						

【凡例】  
 快晴 30以上  
 曇れ 10以上 30未満  
 くもり 10未満  
 雨 △10以上 △30未満 △10未満  
 雷雨 △30以上  
 【天気図の見方】  
 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index (ティフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合[前年同月比]



### 業界の声

精穀・製粉業	例年売上が悪い時期ではあるが、今年は大雪の影響もあり、売上が減少した。原料価格、燃料価格等の上昇によって、厳しい収益状況となっている。
一般製材	製材品は不需用期に入っており、厳寒の影響で生産が落ち込んでいる。円安傾向が進み、外材の値上がりから国産材への引き合いが強まることへの期待感がある。
生コン	1月の出荷数量は前年同月比19.6%増加。4月～1月累計では前年比9.2%増加。秋口からの骨材の大幅な値上がりに加え、セメント各社からの値上げ要請を受け、県内組合員各社はコスト上昇分の内部吸収に努めてきたが、既に限界にきており、値上げを実施せざるを得ない状況となってきた。
青果卸	前年同月比95.4%で推移した。今冬は全国的に寒い日が続く、野菜の生育の影響により入荷量が減少するなど、野菜全般に価格の高騰が見受けられる。今後、気温の上昇による安定した供給を期待している。
自動車販売	1月の新車販売台数は、登録自動車1,470台(前年同月比83.1%)、軽自動車1,697台(同101.3%)で、合計3,167台(同91.9%)であった。
石油販売	ガソリン1ℓあたり147円30銭で前月比+3円30銭。軽油1ℓあたり127円90銭で前月比+2円50銭、配達灯油は18ℓで1,769円で前月比+90円となった。ガソリン、軽油、配達灯油ともに5週連続で上昇している。今後、円安の影響が気になる。
商店街	昨年末からの大雪で、商店街への客足が低調となっており、売上げにも響いている。(能代市)
タクシー	穏やかな日が少なかった上に道路や歩道の除排雪が遅れたため、タクシーの依頼が多かったが、渋滞と小路の悪路に悩まされ、依頼には十分に答えることができなかった。特に高齢者や通院客の送迎は苦労した。
型枠工事	県内全域において、稼働率が高く、組合員相互に常用応援の連絡を取り合っている状況で、県内の施工単価も上昇している。
トラック	数量、収入とも前年同月比で10%減少した。品目別では、自動車部品が5%減少、自主米20%減少、その他貨物20%増加。燃料価格は前月比+2円80銭、前年同月比+3円80銭で推移した。昨年末以降、円安が進行し、また原油価格の上昇により、事業収益は悪化している。

# 日本列島組合探検隊

出荷量全国トップレベルを目指す「みやざき地頭鶏」 ～みやざき地頭鶏事業協同組合～

## ■背景と目的

みやざき地頭鶏は、平成2年に素ひなの供給を開始後着実に発展し、類似商品の販売を規制するために「地域団体商標」を平成22年4月9日に取得し品目として認定され、全国的にも注目される存在に成長してきた。組合としては、生産から流通・販売までを連携して、生産コストの削減や販売状況調査に取り組むこと及びブランド力の向上を目指している。



## ■事業・活動の内容

共同販売事業においては、組合員からの要請に応じて新規指定店を紹介し、組合員企業の販売促進に貢献している。また、組合誌「みやざき地頭鶏だより」の発刊により、組合員と指定店との連携が深まり、またホームページの内容の充実を図ることにより顧客や指定店からのアクセス数が急増するなど、情報提供事業の充実によりみやざき地頭鶏の知名度と組合の評価を高めることができた。

## ■成果

今年度より、「みやざき地頭鶏ブランド推進協議会」を立ち上げ、今まで以上に首都圏にて販売促進活動を展開することにより、首都圏における販売店と販売量の増加が期待できる。また、新たに新商品開発や新ブランド名の作成、各種ボランティア活動等の5つのプロジェクトを発足させ組合活動の成果拡大を目指している。

### 【組合の概要】

所在地：〒880-0806

宮崎県宮崎市広島1丁目13番10号 畜産会館

電話：0985-77-5566

設立：平成20年10月 組合員数：47人

URL：http://www.mijitokko.jp/

※本コーナーは、全国中央会が取りまとめた「平成23年度先進組合事例抄録」をもとに編集しております。



## 組合ティールーム

### 協同組合秋田県旅行業協会

理事長 佐藤 武義 さん

#### ○業界の現状について

当組合は、平成14年に設立し、現在、38事業所が加入しております。事業内容として、旅行クーポン券やパック旅行商品の共同販売を行っており、単独ではクーポン券を取り扱えない会員の利便性や旅行商品の品揃えの充実等を図っております。

東日本大震災後は一時旅行客が落ち込みましたが、徐々に回復し、昨年は、東北観光博覧会ツアーと銘打って宿泊費の補助を行い、多くのお客様からご利用いただきました。

#### ○理事長としての抱負

本年10月から、本県を対象とするDC(デスティネーションキャンペーン)が実施されるため、県をあげて事前PRやキャンペーンに取り組み、本県への誘客を目指しております。当組合でも着地型旅行商品の企画を推進しておりますが、DCを一つの契機と捉え、魅力ある観光商品の充実に努めております。全国の方が秋田に来てくれることを期待しています。

#### ○座右の銘

座右の銘と呼べるほどに時を経ていませんが、最近手にとった本の中で、幻冬舎・見城社長の「憂鬱でなければ、仕事じゃない」というフレーズが心に突き刺さっています。「仕事は楽しくするべき」という意見もありますが、仕事には段取りなど煩わしさがつきまとうもので、それらを乗り越えてこそ努力が実るのではないのでしょうか。

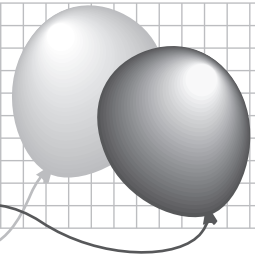
#### ○趣味

趣味はいろいろありますが、若い頃からオートバイが大好きで、1200ccに乗っています。近頃は、体力的なことや、時間の制約もあって、麻雀やジャズ、移動の空き時間に映画館で洋画を楽しむことが多くなりましたが、愛車の手入れは欠かさずに行っています。

また、お気に入りの音楽を楽しむために、スピーカーを組み立てたりしています。



# 話題の広場



## 中央会事業より

### 組合活力向上事業を実施

### 秋田市通町商店街振興組合

2月8日(金)、秋田市民族芸能伝承館において、秋田市通町商店街振興組合(佐藤政則理事長)を対象に、商店街CI(community identity)の進め方についての研修会を開催しました。

講師の株式会社マネジメントコア前田代表取締役前田進氏からは、「商店街CI活動は、他の商業施設との差別化を図るのに有効な手段の一つ。組合員全員のコンセンサス形成による商店街の独自性を打ち出すタウンコンセプトが重要。」や「商店街の4大機能(競争、集客、販売、成長)を強化し、地域にとって魅力のある商店街づくりを目指してもらいたい。」とアドバイスが行われ、参加者からは「4大機能の重要性を再認識した。」「自社の役割は何かを考えながら、商店街CI活動に取り組んでみたい。」などの声が聞かれました。



【研修会の様子】

### 組合活力向上事業を実施

### 秋田県ハイヤー協同組合

2月20日(水)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県ハイヤー協同組合(伊藤隆康理事長)の組合員(経営者等)を対象に、経営力向上のための顧客満足向上の方策についての研修会を開催しました。

研修会では、講師のTHE NEXT代表の後閑和子氏の説明に従って、①観光客等への対応の仕方、②接客の基本、③クレーム・苦情への対応と活かし方等について、ロールプレイングを交えながら行われました。

後閑氏は、「県内のタクシー業界は、人口の減少や他の交通機関利用によるタクシー利用者の減少等によって非常に厳しい経営を強いられている。今後、デスティネーションキャンペーンや国民文化祭(平成26年)を控え、観光客等がタクシーを利用する機会が増えることが見込まれている。安全・安心・信頼・ホスピタリティの高い企業として利用者から選ばれる企業を目指してもらいたい。」とアドバイスがありました。



【研修会の様子】

### 組合活力向上事業を実施

### 企業組合みんなのやさしい畑

1月23日(水)と2月27日(水)の2回に亘り、秋田駅ビル「トピコ」1階に産直品・加工品の店舗「みんなのやさしい畑」を構える企業組合みんなのやさしい畑(中川兼喜理事長)を対象に研修会を開催し、東北ジャイロ流通研究所長の小柳剛照氏から、売上アップのための現場改善について学びました。

小柳氏は、「地元客を大切にすると安定した売上につながりやすい。特に、秋田駅を利用する通勤・通学者のニーズ把握とサービスアピールが必要。さらに、来店頻度のアップやクチコミ効果による新規客獲得を目指すべきである。」との提言が行われました。また、「レタスの隣にはドレッシングを配置するなどの関連した陳列を工夫する、似顔絵入りのネームプレートづくり、従業員がそれぞれ自分のお気に入りの商品について手描きのPOPを作成するなど、顧客側の視点に立って、いろいろ改善することが大切。」と具体的なアドバイスが行われました。

参加者からは、「たくさんの気づきがあり、すぐ出来る取り組みが紹介されて、非常に参考になった。」と好評でした。



【研修会の様子】

## ■「横手やきそば」が地域団体商標に登録

協同組合横手やきそば暖簾会(伊藤一男理事長)の「横手やきそば」が、平成24年12月28日付けで特許庁から地域団体商標に登録されました。本県では、7件目の登録で、協同組合関係では「秋田諸越(秋田県菓子工業組合)」、「川連漆器(秋田県漆器工業協同組合)」に次いで3組合目となりました。

伊藤理事長は、「今後とも横手やきそばブランドを守っていくとともに、地元を始め県内外から来られるお客様に美味しい横手やきそばを提供し、交流人口を増やしなが、積極的にまちおこしに取り組んでいきたい。」と決意を述べました。

なお、2月27日(水)に、横手市のよこてシャイニーパレスにおいて、地域団体商標登録報告会と祝賀会が盛大に行われました。

### 『地域団体商標』とは

**地域団体商標制度**は、地域ブランドを適切に保護することにより、信用力の維持による競争力の強化と地域経済の活性化を支援することを目的とし、平成18年4月から導入された制度です。

「地名+商品(役務)名」からなる商標をその地域との密接な関連性を有する商品・サービスに使用して一定の地理的範囲内で周知となっている場合に、地域の事業協同組合等が、地域団体商標として商標登録を受けることができます。

## ～協同組合横手やきそば暖簾会～



## ■「あきた鹿角国体2013」の入賞トロフィーを製作 ～大館曲げわっぱ協同組合～

2月16日(土)～19日(火)の4日間に亘り開催された第68回国体冬季大会「あきた鹿角国体2013」において、男女総合成績(天皇賞)と女子総合成績(皇后賞)及び、上位8位までの入賞都道府県に、本県を代表する伝統工芸「曲げわっぱ」の工法を用いたトロフィーが副賞として贈られました。

トロフィーは、大館曲げわっぱ協同組合(佐々木悌治理事長)が国体実行委員会の依頼で製作したもので、外側の3本のアーチで競技テーマである「人・雪・感動」を表し、内側の球体が夢の未来を育てている様子を表現しており、高さは、男女総合が45cm、女子総合が40cmとなっています。



【天皇杯(左)・皇后杯(右)】

## ■「復興祈念硯箱セット」が完成

## ～秋田県漆器工業協同組合～

秋田県漆器工業協同組合(佐藤善六理事長)は、昨年秋から、東日本大震災で被災した雄勝硯生産販売協同組合(宮城県石巻市)及び大堀相馬焼協同組合(福島県浪江町)と共同で「復興祈念硯箱セット」の開発に取り組み、このたび大・小各10セットが完成しました。

硯箱セットは、「川連漆器の硯箱(本県)」、「雄勝硯(宮城県)」、「大堀相馬焼の水滴(福島県)」の三つの伝統工芸品を組み合わせたもので、箱の蓋に“明るさ”や“復興への希望”をテーマにした装飾を施した全20アイテムを制作。2月6日(水)～8日(金)の三日間に亘り東京ビッグサイトで開催された「第75回東京インターナショナル・ギフトショー」に出展したほか、2月9日(土)～10日(日)には、湯沢市の伝統行事「犬っこまつり」に展示しました。

佐藤理事長は、「硯箱セットは、工芸品として高い価値を持ち、未だに仮設工場で作業する雄勝硯・大堀相馬焼の両組合にとって、震災後初の本格出荷となるだけでなく、職人達の思いが込められた製品を多くの方にご愛用いただき、産地の復興と販路拡大に繋げたい。」と今後の抱負を述べました。



【ほおずき(サイズ「大」)】



【硯箱セット(大)】

### 【お問合せ】

秋田県漆器工業協同組合(川連漆器伝統工芸館) ☎0183-42-2410



## ■40周年記念式典・祝賀会を開催

～秋田県素材生産事業協同組合連合会～

2月6日(水)、秋田市のパーティーギャラリーイヤタカにおいて、秋田県素材生産事業協同組合連合会(兼子富市長)の創立40周年記念式典、記念講演及び祝賀会が開催されました。

式典には、東北森林管理局の矢部三雄局長を始め、多数の来賓や会員等77名が出席し、長年に亘り役員としてご活躍された5名の方に感謝状が贈られるなど、創立40周年の節目の年を盛大に祝いました。

引き続き、岩手大学の岡田秀二教授を講師として、「森林・林業再生への決意～政策転換を素材に～」と題し記念講演が行われました。



【記念式典の様子】

## ■「こども作文コンクール」表彰式を開催

～秋田県印刷工業組合～

2月16日(土)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県印刷工業組合(大門一平理事長)秋田支部主催で「文字・活字文化の日」記念第4回こども作文コンクールの表彰式が行われました。

同コンクールは、作文を通じて文字や活字の大切さを知ってもらうことを目的としています。今回は、「わたしの将来の夢」をテーマとして秋田市内の小学3年生～6年生を対象に作品を募集し、14校から218作品の応募がありました。表彰式では、審査委員長の佐々木孝氏から、「これからも夢を持ち続け、達成のために努力してほしい。」と講評があり、受賞した児童16名並びに受賞校1校に対し賞状が授与されました。



【受賞者記念撮影】

# 支援団体活動レポート

## 新春セミナーを開催 ～あきた工業団体連絡協議会～

1月30日(水)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて、あきた工業団体連絡協議会(須田精一会長)の新春コラボレーションセミナーが開催され、秋田県電子工業振興協議会、一般社団法人秋田県機械金属工業会、秋田県アパレル産業振興協議会の会員等約130名が参加しました。

セミナーでは、講師の株式会社ドラゴン・ラボラトリーズ代表取締役社長堀口卓志氏が、「イノベーションを生む人材の育成」と題して講演。厳しい経営環境で生き残るための手法としてイノベーションが必要であること、顧客のウォンツやニーズに対応することによりイノベーションに成功した事例等について講話がありました。

同氏は、「資金的にも人材的にも不足している中小企業が、企業再成長の鍵としてのイノベーションに取り組むには、補完関係になる組合せでチームをつくり、チームとして人材を育成することがポイントである。」と提言され、参加者は熱心に聴講しました。

引き続き、新春交流会が行われ、須田精一会長からは「ものづくりをする企業同士が業種の垣根を越えて交流を深め、地域産業の活性化を図っていこう。」と挨拶があり、各団体の会員等約120名が県内製造業の発展に取り組むことを誓い合いました。



【セミナーの様子】



【講師の堀口卓志氏】

## 新春講演会を開催 ～秋田県異業種交流倶楽部～

2月14日(木)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県異業種交流倶楽部(齊藤健悦会長)の新春講演会が開催され、中小企業大学校仙台校を始め、秋田県や関係団体など約40名が参加しました。

講師のフュージョンナレッジ代表小泉誠二氏からは、「連携による“新たな挑戦”」と題する講演の中で、連携の形態が“技術・商品開発型”から商品開発から販路開拓に至るまで連携して行う“事業型”へと変化していること等が紹介されました。また、中小企業大学校仙台校校長福村恭氏からは、中小企業大学校仙台校が行う人材育成と多様なプログラムについて説明が行われました。

引き続き新年交流会が行われ、齊藤健悦会長から「当倶楽部の設立から20年が経過した。経営環境は大きく変化しているが、今後とも、会員企業同士が連携して秋田を元気にするような活動に取り組んでいきたい。」と挨拶。企業経営者等が地域や業種の枠を超えて交流を深めました。



【講師の小泉誠二氏】



【福村仙台校校長】

## 平成24年度第2回研修会を開催 ～秋田県中小企業組合士会～

2月15日(金)、秋田市の第一会館本館において、秋田県中小企業組合士会(堀川深雪会長)の平成24年度第2回研修会が、秋田県社会保険労務士会専務理事の工藤韶貢氏を講師として、「60歳からの働き方とねんきん知識」をテーマに開催されました。

工藤氏からは、年金に関連する手続きのタイミングと給付金額を中心に、定年退職に伴う失業保険給付額・年金支給額等のほか、本年4月から施行される改正高年齢者雇用安定法や労働環境の整備など様々なアドバイスが行われ、参加者からは、「身近なテーマで非常に参考になった。」と好評を博しました。

引き続き新年会が行われ、堀川会長は、「今年は組合士制度が始まって40周年、全国中小企業組合士協会連合会の30周年にあたる。組合士に対する信頼や評価を高め、活動の場が広げられるよう、研修会等に積極的に参加し、研鑽に励んでもらいたい。」と挨拶し、会員同士が更なる飛躍を誓い合いました。



【研修会の様子】

# インフォメーション

## 組合役職員事務セミナーのご案内

本会では、事業年度末における決算関係書類の作成や通常総会の開催、定款・役員変更の手続き、税務申告等に関するセミナーを、下記のとおり開催します。今回は中小企業会計要領の説明のほか、総会や理事会等に関する適正な運営方法についても説明致しますので、是非、ご参加下さい。

1 日 時	平成25年3月19日(火) 午後1時30分～4時30分
2 場 所	秋田市 秋田キャッスルホテル3F「矢留の間」
3 開催内容	①「年度末の決算処理と税制及び中小企業会計要領について」 講師：税理士 磯崎悠耶 氏 ②「決算後事務手続き及び総会・理事会運営等の要点について」 ※ 当日は、電卓と筆記用具を使用します。
4 受講料	2,000円(テキスト、資料代) ※当日受付にて拝受致します。
5 申込締切	平成25年3月8日(金)

【申込み・お問合わせ先】本会 工業振興課 ☎018-863-8701

## 平成25年度本会通常総会開催(予定日)のご案内

日 時	平成25年6月6日(木) 午後3時30分から
場 所	秋田市 ホテルメトロポリタン秋田(秋田市中通七丁目2-1) ※ 開催日は、4月以降に開催される理事会で正式決定となります。

## 秋田流通サービス事業協同組合

(株)出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
(有)川津商事	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	(株)秋田おぼこ運輸	姉崎商運(株)
(株)三ウラ産業	(株)仙建	豊幸商事運輸(有)
日通横手運輸(株)	(有)藤原運送	ヨコウン(株)
大曲小型貨物自動車運送(株)	角間川運送(株)	田沢湖運送(株)
十字運送(株)	エコー運輸(株)	湯沢運送(株)
川連運送(株)	(株)岡部興業	(有)北國急行
(株)美郷運輸		

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3  
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

総合物流サービス業

# YOKOUN

## ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町 8 番 14 号 ☎0182-32-3667 Fax32-5672  
http://www.yokoun.co.jp http://www.facebook.com/yokoun

官公需適格組合

『カデル』

## 秋田管工事業協同組合

理事長 高橋正男  
副理事長 山岡緑三郎  
" 本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



## トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号  
全日本葬祭業協同組合連合会加盟

秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3  
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531  
ホームページ http://www.towany.com

葬祭・仏壇・仏具のご用命は  
組合加盟店へどうぞ

御菓子調達所



本店 秋田市中通5丁目7-8 TEL.018-833-8401 FAX.833-8411  
秋田ステーションビルトピコ店 TEL.018-889-3583  
甘味茶屋ちゃわ TEL.018-889-3563

## リース・保険で 安心と安全をお約束



株式会社

北日本リース

TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

株式会社

北日本ベストサポート

TEL.018-896-5080 FAX.018-896-5087

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号岸ビル内

For Earth, For Life  
Kubota

## 農業機械のことならクボタにおまかせ下さい。



クボタパワクロトラクタ



クボタ乗用田植機



クボタコンバイン

まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38  
Tel:018-845-2121 Fax:018-845-6600



あきた安心リフォーム協議会

AKITA ANSHIN REFORM COUNCIL

第4回

# 春の安心リフォームフェア

日時：3月9日・10日(土・日) 10:00～16:00

場所：御所野イオンモール秋田セントラルコート  
イベント広場

2日間

主催：協同組合 あきた安心リフォーム協議会

後援：秋田県、秋田市

共催：秋田プロバスケットボールクラブ株式会社

出店：建設資材メーカー各社、会員各社、金融機関各社、  
エネルギー供給メーカーによるパネル展示、実演やリフォーム相談 他

その他：入場無料、メインステージにて各種催し  
ハピネッツチアダンサーズ(10日11時より)  
「香り」づくりの体験コーナー

スギッチが来るよ!

リフォームするなら安心マークのあきた安心リフォーム協議会で!

協同組合 あきた安心リフォーム協議会

あきた安心リフォーム協議会

検索

〒010-0921 秋田市大町2-6-29

☎018-865-1411

FAX 018-874-9241

URL <http://www.akita-anshin-reform.jp>

E-mail [anshin.reform@wit.ocn.ne.jp](mailto:anshin.reform@wit.ocn.ne.jp)

## 新型定期預金

# マイハーベスト

安心・確実に増やしたい方へ、おすすめの定期預金です。

### ●販売対象●

個人のお客様を対象とします。

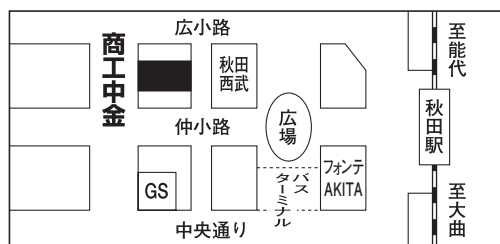
### ●預入方法●

- (1) 預入方法 一括してお預け入れいただきます。
- (2) 預入金額 50万円以上
- (3) 預入単位 1円単位
- (4) 預入限度額 ありません。

人を思う。未来を思う。

## 商工中金 秋田支店

〒010-0001 秋田市中通2-4-19 ☎018(833)8531



2013

3  
Mar

中小企業あきた

平成25年3月1日発行(毎月1日発行) 第634号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円